

ホタテ船上選別支援装置の開発

Development of Assistant Machine for Scallop Selecting on the Deck

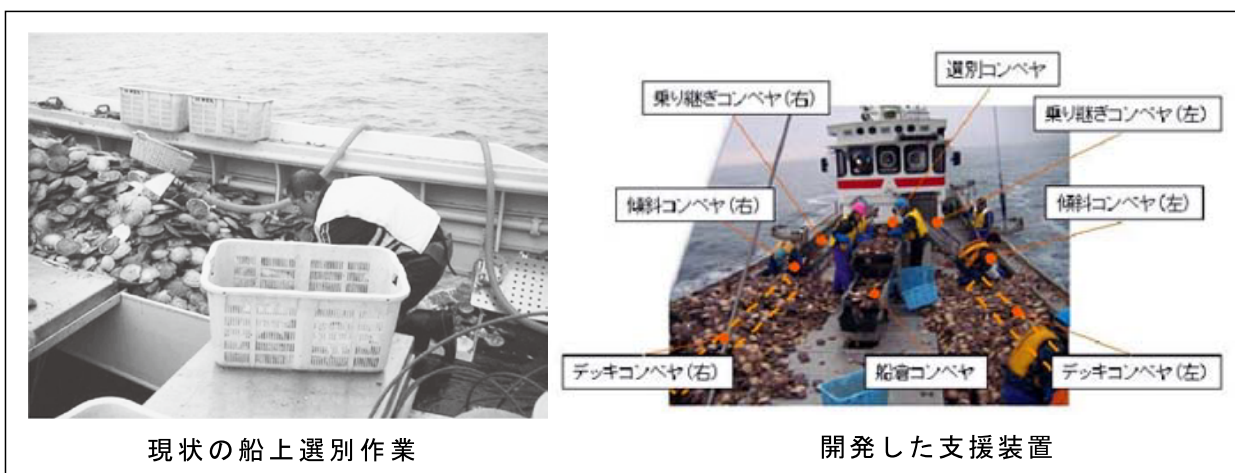
情報システム部 多田 達実・浦池 隆文

■研究の背景

オホーツク海沿岸で行われているホタテの底引き網漁では、捕獲され船上に積み上げられたホタテの山から空貝、石、ヒトデなどを除去し、商品になる貝を船倉に納める選別作業が行われており、その作業は20年前より変わらず4～5名の人手により行われている過酷な作業です。近年作業員の高齢化が進み作業員の確保も難しくなっており、作業負担の軽減化が急務となってきました。そこで、昨年まで実施した装置開発の成果を踏まえ、実用装置の開発を行い、処理能力および取扱性などの実用性を検証しました。

■研究の要点

1. 装置の軽量化設計
2. 取扱性、操作性の改善方法
3. 装置の評価（移動性、処理能力、取扱性）



現状の船上選別作業

開発した支援装置

■研究の成果

1. 試作装置の実証試験結果を踏まえて、実用装置の設計を行いました。
2. 強度解析により、軽量化設計を行って、移動性の改善を図りました。
3. 実用装置を実作業現場に持ち込み、残された課題を抽出しました。
4. 改良した実用装置の実作業試験を行い、選別作業の能率向上並びに作業負担の軽減が図られました。

(株)プラウシップ 札幌市白石区北郷4条4丁目20-17 Tel. 011-875-5191